6　Summary

⑴　Contracting entity : Masaichi Sugimoto, Director General of Osaka Postal Savings Operation Center JAPAN POST BANK Co., Ltd.

⑵　Classification of the products to be procured : 26

⑶　Nature and quantity of the products to be purchased : About 1,951,000kWh Electricity to use in Osaka Postal Savings Operation Center JAPAN POST BANK Co., Ltd. (Electricity from renewable energy)

⑷　Delivery period : From 1 September 2022 through 31 August 2023 (additional auto-renewal up to 4 times)

⑸　Delivery place : Osaka Postal Savings Operation Center JAPAN POST BANK Co., Ltd.

⑹　Time limit for tender : 11 : 00 AM 5 July 2022

⑺　Qualification for participating in the tendering procedures : Suppliers eligible for participating in the proposed tender are those who shall have been qualified through the examination of qualifications by JAPAN POST BANK Co., Ltd. for participating in tenders for manufacturing or purchasing equipment.

⑻　Contact point for the notice : Hiroki Hashimoto, Accounting Department, Osaka Postal Savings Operation Center of JAPAN POST BANK Co., Ltd. 1―2―1 Kitagawara, Itami City, Hyougo Pref. 539―8794 Japan. TEL 072―789―9442

入札公告の訂正

次のとおり訂正します。

令和４年６月15日

国立大学法人広島大学

分任契約担当職　霞地区運営支援部長

寺田　美樹

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　34

○第17号

1　掲載日　令和４年５月20日（号外政府調達第91号）

2　訂正内容　24ページ２段目掲載の入札公告（第17号）について、１⑷中、「令和５年１月31日」を「令和５年２月28日」に、５⑷中、「31 January, 2023」を「28 February, 2023」にそれぞれ訂正します。

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

令和４年６月15日

（契約責任者）中日本高速道路株式会社

東京支社長　松井　保幸

◎調達機関番号　418　◎所在地番号　13

1　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　小田原厚木道路（特定更新等）矢作高架橋他１橋床版取替工事（2022年度）（電子入札（郵送入札）対象案件）

⑶　工事場所

小田原厚木道路

自）神奈川県小田原市板橋

至）神奈川県厚木市酒井

⑷　工事内容　本工事は、小田原厚木道路の矢作高架橋及び中村川橋の床版取替、塗替塗装、鋼桁補強、支承取替、狩川橋の支承取替及び基本契約対象橋梁の詳細設計９橋を行う工事で、本工事は、週休２日を前提とした工事費及び工期を確保した「週休２日制モデル工事（発注者指定方式）」である。工事期間内において週休２日を達成した場合は、工事成績評定において加点評価の対象とする。

⑸　工事概算数量

床版取替　約３千㎡

塗替塗装　約９千㎡

鋼桁補強　２橋

支承取替　約80基

詳細設計　１式（９橋）

⑹　工期　契約締結日の翌日から1,350日間

⑺　使用する資機材

コンクリート　約1,000㎥

型わく　約4,100㎡

鉄筋　約200ｔ

ＰＣ鋼材　約15ｔ

⑻　本工事は、すべての入札参加者から単価表の提出を求める工事である。

⑼　本工事は、低入札価格調査制度の対象外の工事である。

⑽　本工事は、競争参加資格において、「配置予定の技術者等」の配置基準を設けず、契約締結後の設置要件とする工事である。

⑾　本工事は、競争参加申請時に設計図書に参考として示した図面及び仕様書について技術提案を求め、技術提案の審査の結果、技術評価点が50点以上の者を選定し、選定された者の入札書の開札を行い、総合評価点が最も高い者を落札者とする「施工省力化技術導入総合評価方式（施工技術競争型）」の適用工事である。技術提案とは、あらかじめ指定する工事目的物に対する施工方法の省力化や簡略化に寄与する新技術・新工法の現場での活用や、研究開発が完了している技術のうち、建設事業に寄与する効果が高いと期待されるi-Construction（省力化や省人化、ＩＣＴ、IoT、ＡＩ）の導入に関する提案をいう。

⑿　本工事は、本工事に関する調査・設計業務（以下「調査等業務」という。）を自ら行う予定の工事競争参加者による競争参加申請だけでなく、調査等競争参加者との共同（以下「設計工事共同企業体」という。）による競争参加申請も認める。

⒀　設計工事共同企業体により調査等業務を実施する場合は、調査等業務に関する業務成績評定を調査等成績評定要領（平成20年12月24日付け中高契第290号企画本部長通達）に準じて、建設コンサルタント会社を評価する。

⒁　本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の工事である。なお、入札時に採用された技術提案については、契約後ＶＥの提案は受け付けない。

⒂　本工事は、資料の提出、入札を電子入札システム、郵送または当社ホームページを通じて行う対象工事であり、当社ホームページに掲載の電子入札（郵送入札）運用マニュアルを適用する。なお、電子入札によりがたいものは、電子入札（郵送入札）運用マニュアルに基づき契約責任者に届出を提出して郵送による紙入札方式によることができる。

⒃　本件は、電子契約によることができる。（詳細は入札（見積）者に対する指示書を参照）

⒄　本工事は、建設業法第26条第３項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者（以下、「特例監理技術者」という。）の配置は認めない。

⒅　本工事は、工事の契約締結に伴い、関連する工事の調査、設計及び施工を約定した基本契約を契約締結し、基本契約に基づいて本工事を契約締結することを条件とした工事である。

基本契約に含まれる工事概要は下記のとおりとし、詳しい内容は、特記仕様書の補足事項又は設計図面の参考資料として示す内容とする。

①　基本契約名　小田原厚木道路（特定更新等）厚木ＩＣ～小田原西ＩＣ間床版取替工事

②　基本契約対象工事の工事場所

小田原厚木道路

自）神奈川県小田原市板橋

至）神奈川県厚木市酒井

③　基本契約対象工事の工事内容　本工事は、小田原厚木道路の狩川橋、矢作高架橋、森戸高架橋、中村川橋、生沢高架橋、観音寺高架橋、平塚ＩＣ橋、沼目橋及び酒井高架橋の床版取替、床版増厚、塗替塗装、鋼桁補強、支承取替及び詳細設計等を行う工事である。

④　基本契約対象工事の概算数量

床版取替　約11千㎡

床版増厚　約0.5千㎡

塗替塗装　約24千㎡

鋼桁補強　９橋

支承取替　約270基

詳細設計　１式（９橋）

⑤　基本契約対象工事の工期　契約締結日の翌日から2,370日間